

京都府立医科大学及び附属図書館ホームページリニューアル業務に関する質疑に対する回答

連番	質問内容	回答内容
1	リニューアル業務全体に対する質問 (1)、今回リニューアルするサイトの範囲は下記でよろしいでしょうか。 ・大学サイトは、http://www.kpu-m.ac.jp/doc/配下 ・附属図書館サイトは、http://www.kpu-m.ac.jp/k/library/配下/doc/とは別のディレクトリ(http://www.kpu-m.ac.jp/corporation/ 等)サブドメイン (http://www.f.kpu-m.ac.jp/c/doc/kenkyuka/ 等)は対象外と考えて問題ないでしょうか。	リニューアル範囲は、御意見のとおりです。
2	現在のホームページではどのCMSを使っておられますか。	オリジナルCMSです。
3	CMSを利用される管理者、コンテンツ制作者の想定アカウント数を教えてください。	CMSのアカウント数は以下のとおり想定しております。 ・管理者 1アカウント ・承認者 30アカウント程度 ・コンテンツ制作者 100アカウント程度
4	デザイン・機能要件番号「13」に、『デザインは緑を基調として』とありますが、アドバイラストレーター等のアプリケーションの変換式に基づく参考値は定められておりますでしょうか。 定められている場合、CMYKまたはRGBの数値を示していただけますでしょうか。	「緑」の色指定はございませんが、大学シンボルマークの参考値は「RGB: 29,108,76」です。 デザイン・レイアウト上で可読性等を考慮した配色を検討いただければ結構です。
5	デザイン・機能要件番号「16」と「24」は文章としては同じですが、デザイン提案カテゴリと機能的要件カテゴリに別々に記載されている理由を、ご説明いただけますでしょうか。	今回のリニューアルにあたって、学外及び学内を意識しているため、デザイン・機能双方に記載しております。
6	デザイン・機能要件番号「25」の別添サイトマップが確認できませんでした。 ポータルサイトは具体的にどのサイトを表しますでしょうか。	ご指摘のとおり掲載できておりませんでした。別添①既存サイトマップを掲載いたしましたのでご参考下さい。 ポータルサイトとは、既存サイトマップに追加した『学内関係者専用ページ』にあたる部分です。
7	デザイン・機能要件番号「27」の『情報の閲覧』とはどのような情報の事を示しておりますでしょうか。 可能であれば、確認用の仮アカウントの発行をお願いいたします。	掲載する情報は、教職員専用ページのため別添②教職員専用ページ画像をご参考下さい。
8	デザイン・機能要件番号「29」のカレンダー表示形式については、週単位表示、月単位表示の切替機能が必要でしょうか。 また、『時間帯等の詳細スケジュール』とは、どのような内容を想定されておりますか。	週単位または月単位での表示ができ、詳細情報がリンク等で確認できれば、単位切り替え機能は必須ではありません。 また、詳細スケジュールに関しては、当該情報をクリックすると、日時・内容(セミナー・研修会の場合は開催内容や場所、メディア出演情報の場合は放送チャンネルや出演者 など)・問い合わせ先が表示されることを想定しております。
9	デザイン・機能要件番号「28～30」のカレンダー機能について、学外向けサイト・学内向けサイト、どちらのサイトを示しておりますでしょうか。	学内向けを必須とし、学外は必須ではありません。
10	デザイン・機能要件番号「30」について、どのような用途で使われるのか具体的に示していただけますでしょうか。	次のような用途を想定しています。 ・全学向けに学内の行事や工事等のお知らせ ・全学向けに研修会、講演会の開催情報 ・全学向けにメディア出演情報 ・学生向けに授業、講義等の場所等のお知らせ ・教員向けに補助金や助成金等の募集情報 ・職員向けに会議情報の予定共有

京都府立医科大学及び附属図書館ホームページリニューアル業務に関する質疑に対する回答

連番	質問内容	回答内容
11	デザイン・機能要件番号「32」の『自由な項目の追加』とは、どのような項目を想定されておりますでしょうか。	前段のチェックボックスやセレクトボックス、ラジオボタンの内容を自由に追加可能であることを意図しています。例えば、年代の項目としてセレクトボックスを追加し、選択可能な年代をコンテンツ制作者側で設定するものを想定しています。
12	CMS機能要件番号「4、17」で出てくる『アクセシビリティチェック』とは具体的に何を指しますか。例えばMIチェッカー等の事でしょうか。	アクセシビリティチェックは、具体的には半角英数字が入力されるべき日付情報欄に全角英数字が入力された場合や、コンテンツ本文に環境依存文字が入力されたときなどに、CMS画面上にエラーメッセージが表示されることを想定しています。 miCheckerの意図するWebアクセシビリティチェックは必須ではありません。
13	CMS機能要件番号「5」でページに転用できることを求めている一方で、要件番号「6」では見やすい形へ成型する機能を求めている、矛盾するようにも感じますが、『自動的に見やすい形へ成型する』とは具体的にどのような機能を示しますか。	CMS要件番号5、6に関しては、コピーアンドペーストによる情報の転用の上で、Web上でもExcelファイル表示時と同等程度の可読性が維持されることを意図しています。 可読性が維持される形であれば、適度なレイアウトの自動修正は問題ありません。
14	CMS機能要件番号「6、7、9」の『簡単な操作』とは、どの程度の操作を指しますでしょうか。ドラッグ&ドロップ、ファイルをアップロード程度という認識で良いでしょうか。	マニュアルに沿って操作すれば対応可能なレベルを想定しています。
15	CMS機能要件番号「8」の『制限』とは、任意のサイズ・容量外だった場合、任意サイズ・容量に自動圧縮が必要でしょうか。もしくはアップロード不可のエラーが表示される等でしょうか。	サーバ容量に負荷が大きくなるものは一定制限すべきと考えており、自動圧縮もしくはアップロードエラー等の表示により制限できれば結構です。
16	CMS機能要件番号「10」で想定されている添付ファイルの種類を具体的に示していただけませんか。	添付ファイルは、現段階ではWord、Excel、PDF及び画像ファイルを想定しています。
17	CMS機能要件番号「16」に『管理者はテンプレートを作成できること』とありますが、どのように作成される予定ですか。テンプレートデザインの作成も含むという認識で良いでしょうか。	管理者の作成するテンプレートは、入力フォームやカレンダー機能といった機能的なテンプレート作成を想定しており、ベースデザインとしてのコンテンツテンプレート作成権限は不要です。 また、Webサイトのベースデザインの編集権限は、緊急情報の掲載に備え、HTML構造の修正権限はあることが望ましいです。
18	CMS機能要件番号「26」の公開前のコンテンツですが、現在はどのように確認されていますか。	プレビュー画面用の独自URLが発行されるため、当該URLにアクセスし、事前確認を行っています。
19	CMS機能要件番号「28、29、30」については具体例をいただけますでしょうか。	現在は新規コンテンツを作成した際、チェックリスト方式で任意に新着情報表示するカテゴリーが選択可能となっています。コンテンツ制作者がリンク掲載作業を行う必要がなければ結構です。また、デザインによってはこの限りではありません。 (例：新規コンテンツを新着ニュースとして作成し、研究情報ページ及び卒業生向けページに任意で新着情報にリンクが自動生成される)
20	CMS機能要件番号「31」は、『グローバルナビゲーションまたはパンくずリスト等を閲覧者に配慮して自動的に生成する』という認識で良いでしょうか。	御意見のとおりです。
21	CMS機能要件番号「38」の『過去』の範囲を具体的に示していただけませんか。	直近1年以内又は10件分程度を想定しています。

京都府立医科大学及び附属図書館ホームページリニューアル業務に関する質疑に対する回答

連番	質問内容	回答内容
22	京都府に所在していない企業でも入札に参加できますでしょうか？	参加可能です。
23	OPENソースのCMS(wordpress)のカスタマイズにより、システムの要件を満たそうと存じますが可能でしょうか？	システム要件を満たしていれば可能です。
24	＜業務仕様書 2目的＞ 「大学関係者等が利用しやすい機能」とありますが、ここで言われる「大学関係者」とは、具体的に誰になりますでしょうか？ ※業務仕様書 ②各ホームページの考え方にも「大学関係者」の記載がございますので、合わせてご教示ください。	大学関係者は人事情報のある、学生、教員、職員及び研修者を想定しています。
25	＜業務仕様書 ②各ホームページの考え方 大学関係者が利用しやすい機能の提案＞ 「WEB上での情報共有」の中、「学内の情報共有」とは、どこ(誰)とどこ(誰)の共有になりますか？また、「インターネットを通じて的確に共有できる」とありますが、これにつきましても、どこ(誰)とどこ(誰)の共有になりますか？	情報共有はアカウントを持つ学内関係者同士の共有を想定しています。 具体的には掲示板機能を想定しており、各所属で行っている研修やセミナー情報の掲出を想定しています。
26	＜業務仕様書 附属図書館ホームページに関する留意点＞ 「デジタルアーカイブ等を効果的に発信するデザイン提案」とありますが、どこ(誰)に対して発信することを想定されていますでしょうか？	デジタルアーカイブ等の情報発信先は、医学史の研究者や関心のある方や、医学生を想定しています。 附属図書館の有している古い医学的な文献や貴重書が、より多くの一般の方に医学の奥深さを伝えるコンテンツとして活かせる情報発信手法があれば御提案ください。
27	＜業務仕様書 (2)大学HP作成業務及びコンテンツ移行業務＞ 「移行対象ページ等については、本学担当者と協議の上、対応すること」とありますが、これは附属図書館ホームページにも適用されるのでしょうか。 現状のホームページにある「デジタルアーカイブ」のコンテンツが数多くあるようですが、それらのデータも移行することを想定されていますでしょうか？また、一般利用では閲覧できない資料がどんな内容(データ形式)で、どれくらいあるのか(データサイズ)を事前に把握することは可能でしょうか？	移行対象ページ等の協議は、附属図書館ホームページにも適用されます。 デジタルアーカイブのコンテンツに関しては、現サーバ上から外部リンク等により表示されることを想定しており、掲載コンテンツすべてを大学ホームページの同一サーバ内への移行の必要はありません。
28	＜業務仕様書 7リニューアル後の保守契約 ⑨月次のサーバ保守レポートの作成＞ 「Google Analytics」とカッコ付けで記載がありますが、GoogleAnalyticsを使用することが必須となりますでしょうか？	現在は「Google Analytics」によっていますが、代替システムで補完いただければ結構です。
29	＜業務仕様書 7リニューアル後の保守契約 中段上＞ 「定期的に大学HPのアクセス解析等を行い」とありますが、どれくらいの頻度を想定されていますでしょうか？	月1回を想定しています。
30	業務仕様書 6.委託業務の詳細 (2)大学HP作成業務及びコンテンツ移行業務 写真等の素材に関して、写真は大学から提供するものを使用とあるが、撮影や取材は一切必要ないとの認識で良いか。	御意見のとおりです。
31	業務仕様書 3.業務委託期間 大学ホームページの日英サイトの公開を第一優先とし、附属図書館サイトの公開は大学サイト公開後でも問題がないという理解で良いか。	御意見のとおりです。

京都府立医科大学及び附属図書館ホームページリニューアル業務に関する質疑に対する回答

連番	質問内容	回答内容
32	<p>業務仕様書 5.委託業務の概要 (4)コンテンツ作成・更新環境の構築について 研修の回数や人数は、おおよそどれぐらいを想定されているか。</p>	<p>サイト管理者に対して1回、コンテンツ制作者に対して2回程度を想定しています。</p>
33	<p>業務仕様書 6.委託業務の詳細 (4)コンテンツ作成・更新環境の構築について Webブラウザの説明として、IEの最新版、Googlechromeの最新版との記載があるが、こちらはサイト公開時の最新版という理解で良いか。</p>	<p>御意見のとおりです。</p>